

九都県市同時発表

埼玉県、千葉県、東京都、
神奈川県、横浜市、川崎市、
千葉市、さいたま市、相模原市

平成30年5月25日
相模原市発表資料

共生社会の実現に向けた九都県市からのメッセージ 動画を作成しました

九都県市（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市）では、平成28年10月26日に採択した「障害者が安全で安心して暮らせる共生社会の実現に向けた共同宣言（参考資料参照）」に基づき、共生社会の実現に向けた取組を行っています。

このたび、取組の一環として九都県市の首脳が共生社会の実現を呼びかけるメッセージ動画を作成しましたので、お知らせいたします。

1 内容

「ともにめざそう！共生社会」(15秒)

動画では、みんなでダンスを楽しんだり、車イスを利用して街歩きをしたりといった、共生社会の実現をイメージする画像に続き、九都県市の首脳が一斉に共生社会の実現を呼びかけます。



2 公開

平成30年5月25日15時から神奈川県の動画サイト「かなちゃんTV」で公開

URL: https://www.youtube.com/watch?v=mFUzuL_LkOA

3 九都県市における共生社会の実現に向けたそのほかの普及啓発の取組

動画公開と合わせて、神奈川県ホームページ内に、九都県市における共生社会の実現に向けた取組事例集や障害者週間における取組など紹介するページを公開します。

URL: <http://www.pref.kanagawa.jp/docs/m8u/kyuutoken.html>

九都県市における相模原市の取組

相模原市では、全ての人々が共に支え合って生きる共生社会の実現に向けて、「共にささえあい 生きる社会」のキャッチフレーズのもと、各種事業を推進しています。

相模原市ホームページ「共にささえあい 生きる社会」をめざして

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/kurashi/fukushi/1012901.html>

上記2及び3の URL は、5月26日以降、こちらのページからもご覧いただくことができます。

(参考資料)

障害者が安全で安心して暮らせる共生社会の実現に向けた共同宣言(平成28年10月26日採択)

本件詳細については、下記にお問合せをお願いします。

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部共生社会推進課 柏崎 克夫

電話 045 - 285 - 0771

問い合わせ先

障害政策課

電話：042 - 707 - 7055

障害者が安全で安心して暮らせる共生社会の実現に向けた共同宣言

平成28年7月26日、相模原市にある神奈川県立の障害者支援施設「津久井やまゆり園」において、多くの入所者が殺傷されるという極めて凄惨な事件が発生しました。

この事件は、施設の前職員が「障害者はいなくなったほうがいい」といった間違った考えのもとに引き起こしたと伝えられたことから、障害者やその家族、障害者の支援に携わる方をはじめ、多くの方々に不安や悲しみ、言いようのない怒りを与えました。

この4月には、障害を理由とした差別の解消を目指す「障害者差別解消法」が施行されたところであり、これからさらに取組を強化していくべきまさにこのタイミングでこの事件が発生したことは、誠に遺憾であります。

障害者支援施設などでは、これまで、開かれた施設として地域の方々と積極的に交流してきました。九都県市首脳会議を構成する都県市でも、これまで障害者の暮らしを支え、理解を促進する取組を進めてまいりました。

この事件を受け、施設と地域との関わりへの影響が懸念されています。しかし、私たちは決して後戻りすることはありません。これからも地域との関わりを閉ざすことなく、ともに生きていく社会を実現するための取組を少しの揺るぎもなく着実に進めてまいります。

また、このような事件が二度と起こらないようにするためにも、一人ひとりが障害者への理解を深め、偏見や差別を無くすことが重要です。

そこで、九都県市首脳会議は、すべての人の命は平等でかけがえのないものであるという理念のもと、障害の有無にかかわらずあらゆる人の尊厳が守られ、安全で安心して暮らせる共生社会の実現に向けて、都民・県民・市民の皆様とも連携しながら、断固とした決意を持って、全力で取り組んでいくことを宣言します。

平成28年10月26日

九都県市首脳会議

座長	横浜市長	林文子
	埼玉県知事	上田清司
	千葉県知事	森田健作
	東京都知事	小池百合子
	神奈川県知事	黒岩祐治
	川崎市長	福田紀彦
	千葉市長	熊谷俊人
	さいたま市長	清水勇人
	相模原市長	加山俊夫